

ちばのキラリ
商品支援事業 2024



農山漁村発イノベーション
サポートセンター

千葉県主催

ちばのキラリ 6次産業化・農商工連携 千葉県内 事業者・生産者対象

商品開発研修 & ニーズマッチングイベント

12.17(火) 13:00▶17:00
2024. 会場:ちばぎん本店ビル 大ホール

参加無料

どんなイベント?

テストマーケティングの専門家や6次産業化・農商工連携した事業者の講演、
名刺交換しながらの交流会や様々な分野の事業者や生産者との商談会を開催!
「千葉県ならではの」商品開発や販路開拓のヒントにつながるイベント。

Program

商品開発研修

商品企画研修

第一部

テーマ コストアップ時代の
“売れる”新商品開発手法3つのポイント

講師:黒川 健太氏

ちばのキラリ商品支援事業(販売展開支援)受託事業者
株式会社生産者直売のれん会 代表取締役社長



事例紹介

第二部

講師:井嶋 幸裕氏
株式会社 蜂蜜工房 代表取締役

講師:山本 慎弥氏
合同会社 BUONA CASA 代表社員(社長)
フオナ カーサ



ニーズマッチングイベント

事業者交流会

ニーズマッチング商談会

事業者個別ブース&チラシ配布コーナー

自社の取り組みや商品を来場者にアピール!



事業者個別ブース(昨年開催の様子)

事業者個別ブース

- 限定約20社(抽選制)
- 一部試食可能(ブース数限定・禁止事項有り)
- ※ 出展無料

チラシ配布コーナー

チラシ等配布物を各自お持ち込みください。
※ 無料

※ 詳細は下記QRコードのリンクにてご確認ください

イベントに関するお問い合わせ

- ちばのキラリ商品支援事業(ニーズマッチング支援)受託事業者
株式会社オニオン新聞社 / TEL043-201-8811
- 千葉県農山漁村発イノベーションサポートセンター
(6次産業化サポートセンター)受託事業者
公益社団法人千葉県園芸協会 / TEL043-223-3008

主催:千葉県

会場案内

ちばぎん本店ビル 大ホール(千葉県千葉市中央区千葉港1-2)
アクセス:JR京葉線「千葉みなと」駅下車徒歩5分
JR総武線「千葉」駅下車徒歩15分

※お車でお越しの方は千葉銀行の駐車場または近隣の有料駐車場をご利用ください。

参加申し込みはこちら



受付締切 12.6(金)



講師紹介



登壇(予定)の講師をご紹介します

第一部・商品企画研修 講師

黒川 健太 氏
株式会社 生産者直売のれん会



2007年、ベンチャーリンクの子会社として発足した生産者直売のれん会の社長に就任。2010年にMBOにより独立。
東日本大震災後の東北復興支援事業をきっかけに、「食を通じた地域興し」を全国の自治体や地域金融機関様と連携し推進。
また、オリジナルブランド商品企画事業、食を通じた地域活性化事業のコンサルティング、全国の生産者と連携し、12ブランド30店舗以上の直営店を展開している。

企業概要

住所: 東京都台東区雷門1-2-5
事業: 直営店舗事業、商品企画開発、コンサルティング、海外事業
HP: <https://www.noren-kai.com/>

第二部・事例紹介 講師

井嶋 幸裕 氏
株式会社 蜂蜜工房



2012年、祖父より養蜂場を事業承継。法人化により株式会社蜂蜜工房を設立。生産した蜂蜜の販売は、体験型観光施設と電話・インターネット販売で、販売を伸ばしてきた。安価な外国産蜂蜜との差別化・付加価値の向上が必要となる中、蜂蜜酒ミードの事業を計画し、2021年、君津市大井に醸造施設を併設した直売所・体験施設を新設。

企業概要

住所: 千葉県君津市大井305-1
事業: ミツバチの飼育管理、蜂蜜等の生産、蜂蜜から造ったお酒「ミード」の醸造、菓子製造、観光施設「はちみつとミードのはちみつ工房」の運営、ECサイトでの通信販売
HP: <https://hachimitsu-koubou.com/>

第二部・事例紹介 講師

山本 慎弥 氏
合同会社 BUONA CASA(ブオナカーサ)



2019年、Binasce(ビナーシェ)の運営企業として合同会社BUONA CASA(ブオナカーサ)を設立し、代表執行役員社長に就任。
材料にこだわり、小麦は北海道産100%、保存料や着色料は一切使用していないビスコッティを製造している。新商品「ビスケッピ」が、千葉県とちばの「食」産業連絡協議会が開催している「食のちばの逸品を発掘2024」コンテストで、金賞を受賞。

企業概要

住所: 千葉県松戸市新松戸4-220-2
事業: ビスコッティ製造販売、商品開発(プロデュース)業務
HP: <https://buonacasa.jp/>

事業紹介



県では、「ちばのキラリと光る優れもの」である地域の特性や資源(以下「地域特性等」という)を活用した商品のPRに役立ててもらおうと、チーパくんを活用したロゴマークを作成しました。

使用できる者

県内に事業所がある中小企業等

対象商品

県内に事業所がある中小企業等が製造又は販売する商品であって地域特性等を活用するもの

用途

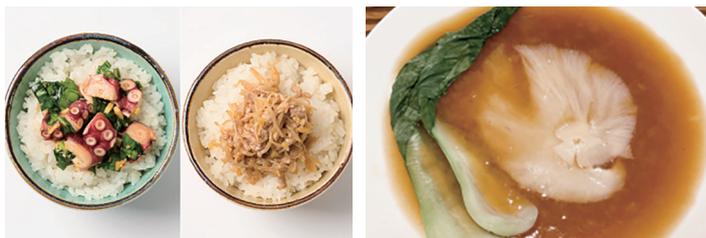
商品の包装、販促品、ホームページ等への使用

当ロゴマークの使用に当たっては取扱要領に基づき申請が必要となります。手続き等の詳細については下記にお問い合わせください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/sanshin/renkei/chiikishigen/logo.html>



「ちばのキラリ」
ロゴマークについて

マッチング実績の一部をご紹介します



■商品名

第三回多古米おかず選手権受賞商品 食べ比べセット
(ジャンル:新商品開発)

■マッチング事業者

「一般社団法人多古町観光まちづくり機構」
「株式会社グッドパートナーズ」
「元気フードネットワーク」

■商品名

銚子の鮫を丸ごと味わえる「ふかひれ姿煮」(ジャンル:新商品開発)

■マッチング事業者

「有限会社フカサク」
「株式会社マンダリンモア(文菜華)」

ちばのキラリ商品支援事業

[商工労働部が実施:主に事業者支援]

地域連携コーディネーターによる支援やテストマーケティングの実施により、県産品(農林水産物・鉱工業品)を活用した商品開発や販売展開を支援します。

農山漁村発イノベーション支援事業

[農林水産部が実施:主に生産者支援]

農山漁村発イノベーションサポートセンターを設置し、専門家派遣や加工販売施設整備の支援等により、6次産業化を支援します。

事業者・生産者のみなさまの間に新たな出会いが生まれることを目指し、今回初めてちばのキラリ商品支援事業と農山漁村発イノベーション支援事業のコラボレーションによりイベントを開催します。